SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

熊本県
森林吸収量認証制度

地域をつなぐ
森づくり

- 地域と企業の連携・交流につながる森林吸収量認証制度とは
- 「森づくり」が企業等や環境へもたらすメリットとは
- 企業等の「森づくり」導入事例・インタビュー
- 森林がもたらす多面的機能がSDGsに広く貢献

森林×地域の活性化

地域を拓く

ちいき・を・ひら・く【地域を拓く】①未開拓の場所、土地などに手を入れて利用できるようにする。開拓する。開墾する。②よい方へ向くように努める。③わだかまりなどを取り去る。包み隠してあるものをなくす。「森づくりは人と人の交流の場となり―・をーく きっかけとなった。」

熊本県
Kumamoto Prefecture

お問い合わせ
熊本県農林水産部森林整備課
〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 行政棟 本館10階
Email shinrinseibi@pref.kumamoto.lg.jp
TEL 096-333-2438（代表）

熊本県森林吸収量認証制度

https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/90/50617.html

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

熊本県
森林吸収量認証制度

未来につなぐ
森づくり

- 企業等のCSR活動推進に役立つ森林吸収量認証制度とは
- 「森づくり」が企業等や環境へもたらすメリットとは
- 企業等の「森づくり」導入事例・インタビュー
- 森林がもたらす多面的機能がSDGsに広く貢献

種を蒔く

森林×企業のCSR活動

たね・を・ま・く【種を蒔く】①草や木が芽を出すもとになる種子を土に散らす。または土に散らし埋める。②物事の原因をつくる。何かを引き起こしたり広めたりする原因をつくることのたとえ。「環境問題を意識していなかった息子の心に、熊本県の森林吸収量認証制度は関心の一・をー・いた」

熊本県
Kumamoto Prefecture

お問い合わせ
熊本県農林水産部森林整備課
〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 行政棟 本館10階
Email shinrinseibi@pref.kumamoto.lg.jp
TEL 096-333-2438（代表）

熊本県森林吸収量認証制度

https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/90/50617.html

「熊本県森林吸収量認証制度」をご存じですか？

企業等が「森づくり活動（森林整備・保全活動）」を通じて企業等のCSR（社会貢献活動）として「熊本県地球温暖化の防止に関する条例」に基づく補完的手段や、カーボン・オフセットの取組みとして活用できる認証制度となります。

企業等と熊本県の協働による
森づくり活動
企業等のCSR活動の支援による
森林整備・保全の推進

＋

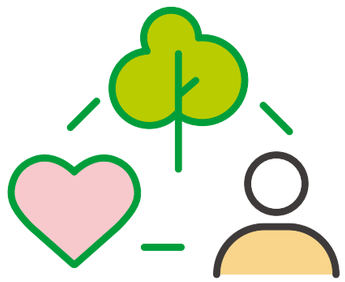
企業等の取組みを支援する
森林吸収量認証
企業等の地球温暖化対策の取組支援による
森林整備・保全の推進

認証制度要項

- ■ 対象者　協定を締結後に森林を整備した、もしくは森林整備の資金を提供した企業等
  ※企業等の協働の森づくり制度によらずに森林整備協定を締結した企業も対象。
- ■ 対象森林　指定の協定森林
- ■ 対象活動　間伐・下刈り・植栽等
- ■ 認証　企業等の申請を熊本県が審査のうえ、二酸化炭素吸収量を認証し、認証書を交付。

森づくり活動を通して企業等や環境へもたらされるメリットとは？

企業等の森づくり活動は「みどりの財産」を次の世代へつなぐという大切なCSR活動となります。



企業へのメリット

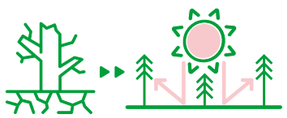
企業等のプロモーション
企業等のCSR活動や
SDGｓへの取組みとして
環境問題に取組む企業等としてPR
○実際に森に企業名をつけ看板を設置する事例もあります。

地域に根ざした企業等へ
地域住民や林業団体との交流を深め
「地域に根ざした企業」として
しっかりとした基盤を築く

社員の環境教育
社員やその家族に福利厚生として、
活動に参加してもらうことで
環境教育の場として活用できる

県から認証書の発行
要件を満たす企業等へは
熊本県より審査・調査の上、
二酸化炭素吸収量の認証書を発行

森づくりによりもたらされる効果



適切に管理されない森林の解消
真っ暗な森に光をあて
明るい豊かな森へ

豪雨や台風による
土砂災害の防止

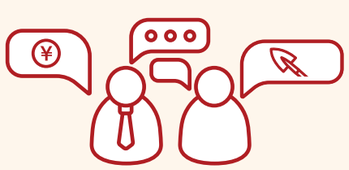
林業担い手の減少・高齢化問題の
解決に向けた手助け

地域の交流人口
増加に寄与

「森林吸収量認証制度」はどのような手順で手続きしていくの？

次の要件を満たす企業等が県に申請した場合、審査や調査のうえ県が二酸化炭素吸収量の認証書を発行します。（発行手数料は無料）

① 企業等と森林所有者（各市町村）等との間で、熊本県内の森林の整備に関する協定を締結していること。
② 森林の整備（植栽、下刈、間伐等）を行った面積が0.1ヘクタール以上であること。
③ 森林整備について企業等が費用を負担するか、自社の社員等で実行すること。
④ ①の協定書に森林経営の継続性を担保する条項が記載されているほか、申請時点での現状が森林であり、協定期間中に開発等土地の改変などが行われる予定がないこと。
※森林吸収量の算定は、森林整備を実施した樹種・林齢・面積により算出。



熊本県農林水産部森林整備課に相談

例えば
社員研修の一環として、本格的に森づくり活動をしたい。
森づくり活動のための資金のみを提供したい。
レクレーション程度の森づくり体験と、資金提供をしたい。

>>>

熊本県から企業等へ支援
活動内容にあった森林候補地を提案。
企業等・森林所有者（各市町村）の連絡調整や相互紹介。
森林整備を委託できる事業体の紹介。

>>>

森林所有者（各市町村）とのプラン協議
協定対象森林の場所、面積、期間、活動内容、
負担額など活動プランの協議・作成。

>>>

協定締結式
ご要望があれば県立ち会い

>>>

森づくり活動
企業等自らが活動したり、林業事業体
への委託、または森林所有者への
資金提供などプランに沿って活動。

>>>

森林吸収認証申請
熊本県に森林吸収量認証申請。
審査・調査のうえ吸収量を決定。

>>>

認証書交付式

熊本県産材にこだわり、地域の山を守り続ける

株式会社未来工房 さま

Vision

森づくりから家づくりまで バトンが繋がれていく

株式会社未来工房
代表取締役社長 金原 望 さま

当社では柱や梁といった構造材に燻煙熱処理を施した熊本県産材を100%使用しています。長年にわたって山林での社員研修や、一般の方に国産材の魅力を伝えるための木育活動を行ってきましたが、このたび「熊本県森林吸収量認証制度」を活用して、家づくりに使用する木材の製材所がある熊本県球磨郡湯前町で森づくり活動に主体的に関わることにしました。国産材による家づくりの意義、環境問題や地域貢献に取り組む当社の姿勢をお客様にお伝えするにあたり、熊本県からの認証書という分かりやすいカタチでお墨付きが得られることが好影響を及ぼすと期待しています。また、森づくり活動を通じて数十年単位での長期的なビジョンを意識することが、日々の業務では得られない視野の広がりを生んでおり、人づくりにも繋がっています。CSRと人材育成の双方で、認証制度や森づくり活動のメリットは大きいと考えています。

活動内容

令和7年度から11年度までの5年間、協定対象森林（1.54ヘクタール）での森林整備費用の一部を当社が助成することになり、第1回目の森林整備活動ではスギ250本、センダン80本の苗木を植栽しました。成長が早いセンダンは約20年で木材として使用できるようになるので、この活動を継続させて、自社で育てたセンダンを家づくりに活用できるようになる日が楽しみです。今後は年1回程度の活動を計画しており、いずれは社員だけではなくお客様とも一緒に森で活動できればと考えています。

みらいの森 ゆのまえ

協定概要

協定期間 | 令和7年度～令和11年度
協定概要 | 植樹、下刈り等の森林整備

2025年のイベント概要

実 施 日 | 2025年5月10日
参 加 者 | 未来工房社内ボランティア 20名
湯前町関係者 20名
合計 40名
活動内容 | 植栽
（センダン80本、スギ250本）

株式会社未来工房 福岡県久留米市津福本町731 TEL 0942-32-4612

https://www.mirai-kohboh.co.jp/

阿蘇の大自然に見守られ、これからも共に歩む

熊本NOK株式会社 さま

Vision

カーボンニュートラルの実現に 多方面での好影響を実感

熊本NOK株式会社
代表取締役社長 藏原 義博 さま

私たちは2030年にCO2排出量を50%削減する（基準年2018年）という「カーボンニュートラル中長期計画」を策定しています。森づくり活動によって年間約30トンのCO2吸収量が認証され、それをカーボンオフセットに利用できるという直接的なメリットに加えて、SDGsやESGに通じる実体験によって社員の意識が向上するという点でも、「熊本県森林吸収量認証制度」を活用した今回の活動は非常に有意義であると考えています。当社は阿蘇市に工場を構え、2023年に創立50周年を迎えました。森づくり活動には、これからも地域に愛される企業であり続けたいという地域貢献の意味合いも強く、そのため、活動場所を選定する際には阿蘇エリアに限定し、社員が活動に参加しやすい立地で協定対象の森林を探すことは必須の条件でした。活動候補地の選定や森林所有者との活動プランの調整などにおいて、熊本県による全面的なバックアップが得られたことは大変心強かったです。

活動内容

協定締結後、最初の活動では500本のクヌギを植林。家族連れで参加した社員が多く、子ども達に楽しんでもらうためにチェーンソーアートの実演も企画しました。今後は年1回程度の活動を予定していますが、認証のための活動ではなく、参加者一人ひとりが意義を理解して環境保全につながるような森づくり活動にしたいです。また、将来的には近隣の小学生なども参加できるようにして、森の大切さを学ぶワークショップ等を企画し、次世代に向けた環境教育にも取り組んでいきたいと考えています。

熊本NOK・湯の花の森

協定概要

協定期間 | 令和5年度～令和9年度
協定概要 | 植樹、下刈り等の森林整備

2024年のイベント概要

実 施 日 | 2024年3月16日
参 加 者 | 熊本NOK社内ボランティア 34名
NPO法人ふるさと創生（森林経営受託契約者） 8名
合計 42名
活動内容 | 植栽（クヌギ500本）

熊本NOK株式会社 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨2449-1 TEL 0967-22-1191

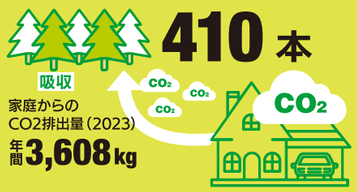
https://kumamoto-nok.jp/

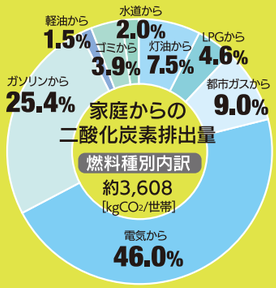
森林がもたらす多面的機能を知っていますか？

地球環境保全機能

二酸化炭素は主要な温室効果ガスであり、人間活動によるこれらの排出が地球温暖化の支配的な要因となっている。森林の樹木は、大気中の二酸化炭素を吸収し、炭素を貯蔵することにより、地球温暖化防止にも貢献している。具体的には36～40年生のスギ410本分の1年間の二酸化炭素の吸収量は、令和5(2023)年度における家庭からの1世帯当たりの年間排出量約3.6t-CO2に相当すると試算される。

出典：林野庁HP及び、
全国地球温暖化防止活動センターHPより試算





出典：温室効果ガスインベントリオフィス

山地災害防止機能/土壌保全機能

森林は、樹冠により降水を遮断するとともに、表土が下草、低木等の植生や落葉落枝により覆われることで、雨水等による土壌の侵食や流出を防ぐ。また、樹木の根が土砂や岩石等を固定することで、土砂の崩壊を防いでいる。

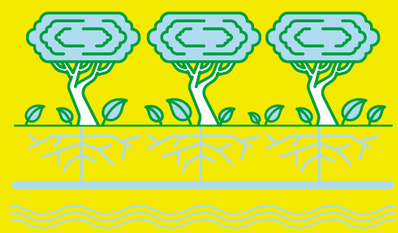
出典：「令和2年度 森林・林業白書」
https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/R2hakusyo/attach/pdf/zenbun-64.pdf
67P 前後を加工して作成

森林が もたらす 多面的 機能

- **物質 生産**
  木材 ・食材
  工業原料 ・工芸材料
- **水源涵養**
  洪水緩和・水資源貯留
  水量調節・水質浄化
- **生物多様性保全**
  遺伝子保全・生物種保全
  生態系保全
- **地球環境保全**
  地球温暖化の緩和
  (二酸化炭素吸収
  化石燃料代替エネルギー)
  地球の気候の安定
- **文化**
  景観・風致・学習・教育
  芸術・宗教・祭礼
  伝統文化
  地域の多様性維持
- **土砂災害防止 土壌保全**
  表面浸食防止・表層崩壊防止
  その他土砂災害防止
  雪崩防止・防風・防雪
- **保健 レクリエーション**
  療養・保養・行楽
  スポーツ
- **快適環 境形成**
  気候緩和 ・大気浄化
  快適生活 環境形成

水源涵養機能

森林は、降水を樹冠や下層植生で受け止め、その一部を蒸発させた後、土壌に蓄える。森林の土壌は、隙間に水を蓄え、徐々に地中深く浸透させて地下水として涵養するとともに、時間をかけて河川へ送り出しており、これにより洪水を緩和するとともに、水質を浄化している。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs：Sustainable Development Goals)とは、2000年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

森づくり活動がさまざまな SDGsに貢献しています。

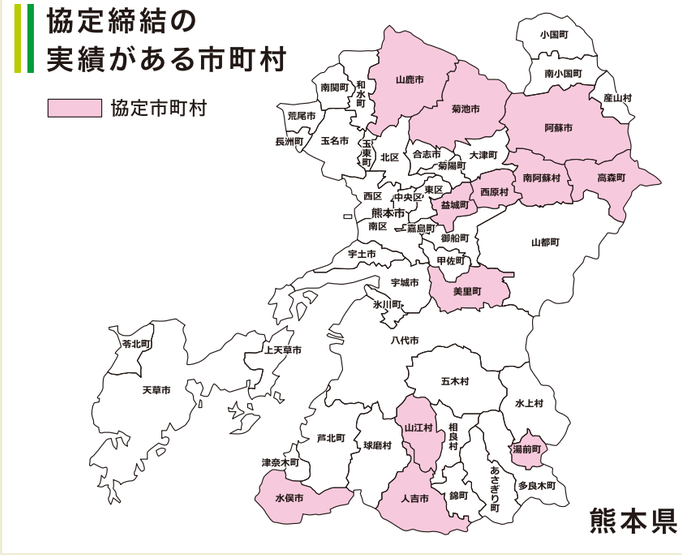
森づくりの輪が拡がっています！

■企業・法人等による協働の森づくり協定の実績

2025年8月時点

森林の名称	協定当事者	取組み状況
JTの森ゆのまえ	日本たばこ産業（株）一湯前町	4期目(～2026年度まで)
西部の森きくち	西部電気工業（株）一菊池市	5期目(～2028年度まで)
九電の森みさと	九州電力（株）熊本支店 一美里町	協定終了
MAEDAの森たかもり	前田建設工業（株）一高森町	3期目(～2027年度まで)
くれないの森ゆのまえ	(株)紅中 一湯前町	3期目(～2025年度まで)
B・フォレストエコピアの森くまもとin山鹿	(株)ブリヂストン熊本工場 一山鹿市	3期目(～2025年度まで)
九電の森ひとよし	九州電力（株）熊本支社 一人吉市	協定終了
漁民の森南阿蘇	全国漁業協同組合連合会 一南阿蘇村	2期目(～2033年度まで)
サントリー 天然水の森 阿蘇	サントリーホールディングス(株)一益城町、西原村、熊本県林業公社	1期目(～2044年度まで)
サントリー 天然水の森 阿蘇	サントリーホールディングス(株)一益城町	1期目(～2045年度まで)
JR九州商事の森 ゆのまえ	JR九州商事（株）一湯前町	協定終了
ダイダンの森 ゆのまえ	ダイダン（株）九州支社 一湯前町	1期目(～2026年度まで)
熊本NOK・湯の花の森	熊本NOK（株）一立山植林組合、NPOふるさと創生、阿蘇市	1期目(～2027年度まで)
トヨペット・ジャパン木漏れ日の森 水俣	熊本トヨペット(株)、損害保険ジャパン(株)熊本支店、水俣芦北森林組合一個人	1期目(～2028年度まで)
AISIN 阿蘇の森	アイシン九州（株）、エイティー九州（株）一（株）豊誠産業、阿蘇市	1期目(～2028年度まで)
みらいの森 ゆのまえ	(株)未来工房 一湯前町	1期目(～2029年度まで)
しんわの森 やまえ	伸和コントロールズ(株) 一山江村	1期目(～2029年度まで)

協定締結の実績がある市町村



森づくり可能な
フィールド募集中

- どんな森が「森づくり」に適しているの？
- フィールド登録にかかる費用と申請の手順は？
- 今所有している森でも登録できるの？
- 登録した後はどうしたら良いの？

ご質問等お気軽にお問合せください。

お問合せ
熊本県農林水産部
森林整備課
TEL 096-333-2438 (代表)
Email shinrinseibi@pref.kumamoto.lg.jp